

# 独自開発の解析システムを用いた 高次脳機能障害スクリーニングのご紹介



Version 1.2

この資料内の全ての内容（全部／一部関わらず）について、無許可での転載・流用・複製・WEBサイトやSNSへの掲載または第三者への譲渡を固く禁止いたします。

# 交通事故の高次脳機能障害事案は大変だと思いませんか？

画像の評価が難しい。  
この画像って脳損傷  
があるの？

意識障害の評価が難しい。  
GCS？E？V？M？

神経心理学的検査の評価  
が難しい。IQって？  
群指数って？



症状が難しい。  
遂行機能障害って？  
アパシーって？

自賠責と労災の等級が  
あまりにも違う。  
労災3級なのに自賠責は  
非該当。なぜ？

診断書に「びまん性軸索損傷」と  
あるのに自賠責で否定されたのは  
なぜ？

医療鑑定研究会の  
高次脳機能障害スクリーニングは  
安価なだけの簡易鑑定ではありません。



# 医療鑑定研究会の高次脳機能障害スクリーニング

## 5つの強み

1

リハビリ専門医療機関の脳外科専門医が開発した**独自の解析システム**

2

高次脳機能障害例の豊富な診療経験に基づいた**プロの視点**

3

自賠責保険の後遺障害認定システムに対する分析データを用いた**信頼性**

4

多面的な評価が実現した後遺障害等級の獲得に関する**リスクの把握**

5

解析システムの開発医師が自らスクリーニングを担当するので**迅速・低コスト**

※ 本スクリーニングシステムは中嶋浩二医師（医療鑑定研究会 代表）が自身の診療経験等に基づいて独自に開発したものです。

# 高次脳機能障害スクリーニング

解析開始～結果報告：最短 **2日**  
※1

費用：**33,000円**（税込）



※1：スクリーニングに必要な資料（診断書・画像検査データ等）を中嶋浩二医師が受け取った時点を解析開始とします。

※2：脳外科専門医とは中嶋浩二医師（医療鑑定研究会 代表）のことを指し、意見書の作成も担当します。なお、意見書の作成には別途費用がかかります。

# お問い合わせはこちらから

<https://www.mm-medicalsupport.com/contact>

医療鑑定研究会



※ 当会は、弁護士の先生からのご依頼のみ、お受けしております。